



RIKKEN  
MINSHU  
号外

2021.06.15

元衆議院議員

立憲民主編集部  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町  
2-12-4 ふじビル3F  
Tel. 03-6811-2301  
Fax. 03-6811-2302  
goiken@cp-japan.net  
http://cdp-japan.jp/



立憲民主党神奈川県第2区 総支部長【横浜市西区・南区・港南区】

お か も と え い こ

# 岡本英子

## 横浜にカジノはいらない。

### 立ち向かう！

### 命を守る。今必要な新型コロナウイルス感染症対策

#### 早期のワクチン接種、そして国産ワクチン開発・接種へ

地域を歩きお話を伺っていますが、「ワクチンの予約が取れない」「電話が繋がらない」など、ワクチン接種が進んでいない現状をお聞きしております。横浜市では、75歳以上の高齢者427000人のうちワクチン接種予約が取れた方は、5月末で約20%程度です。75歳以上の枠が終わらない内に65歳以上から75歳未満のワクチン接種券が送られる状況であるため混乱を極めている状況です。政府からのワクチン供給量が極めて少ない状況もワクチン接種が進んでいない大きな原因のだと考えられます。では、このワクチン接種の効果がどれだけあるものなのでしょうか。2021年5月11日横浜市立大学研究チームが、ワクチン接種（ファイザー使用）についての研究・分析結果を発表しました。この発表によりますと、未感染者でワクチンを2回接種した人のうち99%の人が、「従来株」に対して「中和抗体」を保有。流行中の「変異ウイルス株」（英国、南アフリカ、ブラジル）に対しても90%から94%の人が「中和抗体」を保有。懸念されているインド由来の株に対しても「中和抗体」を保有していたとの事でした。この発表を聞く限りでは、感染を防ぎ「自粛」や「我慢」の生活から抜け出す大きな力となりそうです。しかし、ワクチン接種後1年後には中和抗体が減少してしまいます。コロナウイルスの脅威に打ち勝つために、ワクチンの安定供給を図ることが必要です。海外製ワクチン(ファイザー・モデルナ・アストラゼネカ)の他に、国産ワクチンが接種出来るよう研究を支援する、予算を投入することこそ、私たち国民が政治に望むことなのではないでしょうか。

### 【 総理に立ち向かう 岡本英子 5つの政策 】

- 1 攻めのコロナ感染症予防対策
- 2 税制見直しと経済再生対策
- 3 子育て支援の拡充
- 4 教育問題の解消
- 5 横浜にカジノはいらない

### 岡本英子（おかもとえいこ）プロフィール

【略歴】親子3代横浜生まれ、横浜育ち。・横浜国立大学 卒業（経済学部） ・衆議院議員秘書 ・横浜市議員 4期 14年  
 ・衆議院議員 1期 3年6ヶ月  
 厚生労働委員会/国土交通委員会 理事/政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会 理事/環境委員会  
 青少年の問題に関する特別委員会 理事/犬猫等の殺処分を禁止する議員連盟 事務局次長  
 ・宅地建物取引主任士・介護職員初任者・防災士・動物里親ボランティア代表



岡本英子公式ホームページ / okamotoeiko.com

# 「暮らしを守る」～経済対策と消費減税～【その①日本経済の窮状】

2019年10月の消費税増税後、消費は急落し、またコロナ禍が追い打ちをかけています。長期の消費低迷が続く今、政治がなすべきことは、国民の暮らしの危機に率直に向き合い、**生活を底上げするために、税制のあり方を大きく転換すること**です。給付金などで緊急的に人々の生活を支援すると同時に、長期的にデフレを脱却し、日本経済を成長軌道に乗せるためには、今こそ、消費税減税が必要です。



## 『日本経済の窮状』

### (1)消費税増税とコロナ禍

日本経済はかつてない窮状に陥っています。消費税が10%へと増税された2019年10月から12月までの実質GDP年率換算は、段階的に下方修正され、マイナス7.3%と記録的な落ち込みとなりました。これは、いかに消費税増税の影響が甚大だったかを示すものです。**深刻なのが、実質消費支出の落ち込みです**。2019年10月の前年同月比マイナス5.1%を皮切りに、2020年に入ってから1月はマイナス3.9%、2月はマイナス0.3%と、コロナ禍前から連続してマイナスで、その後も9月まで12か月連続でマイナスが続きました。2021年に入ってから、断続して発令される緊急事態宣言の影響もあり、消費は低迷が続いています。今、**日本経済で一番痛んでいるのが個人消費です**。全世界に広がるコロナ禍により、インバウンドは当面期待できません。すると、**今、日本経済に必要な施策は、新たな内需の創出に向けて全力を尽くすこと**です。

### (2)長期的な日本経済の衰退

消費税増税とコロナ禍により、直近の日本経済は危機的状況にあります。しかし、日本経済の衰退は長期的な現象です。1人あたりのGDPは2000年の世界第2位から、2020年は23位にまで低下しています。20年以上にわたりほとんど経済成長していない国は、先進国では日本だけです。また、非正規雇用が増加して労働者の約4割を占めるに至り、労働者の実質賃金は伸び悩んで、**GDPの6割を占める個人消費が増加しない状況が続いています**。その傾向が特に顕著になったのが第2次安倍政権の発足以降です。アベノミクス前後での変化を見ると、収入・資産から見た中間層の分布が左右に広がり、少数の富裕層と多数の余裕の無い層が生まれている。それはすなわち、**戦後の日本経済の成長を支えた中間層が分離して、経済的な格差が拡大しているということ**です。(次回のテーマは「積極財政の必要性」です。)

**岡本英子 応援団 募集中！ FAX 045-227-5509**

- ・ご自宅にポスター掲示をご協力して下さる方
- ・お散歩ついでに、ご近所へのポスティングをして下さる方
- ・街頭活動のチラシ配布を私達と一緒にやって下さる方
- ・一緒にポスター貼りをお手伝いして下さる方
- ・宛名書きやシール貼り、チラシの三つ折り作業などの事務作業をして下さる方など、岡本英子の活動を応援して下さるボランティアさんを募集しています。まずは、お気軽にご連絡ください。

**【ご連絡先】 立憲民主党神奈川県第2区総支部 岡本英子事務所**

横浜市南区宮元町 1-5 第一森ビル 1階 TEL 045-227-5508 / FAX 045-227-5509

**E-MAIL info@okamotoeiko.com** (担当: 松本)



お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-MAIL	@		
ご意見			